

令和6年度鶴ヶ島中学校

学習シラバス



< 2 学年 >

シラバスとは、学校で行われる授業の年間計画の概要を示したものです。教科の目標やいつ頃に何を学ぶのかを知らせるものです。

学習の流れや評価の観点を理解し、これからの学習計画を立てるのにも役立ちます。学習について、ご家庭での対話のきっかけにしてください。

国語（2年）

●教科の目標

- ・国語を適切に表現・理解する能力を身につける
- ・言語感覚を豊かにすることによって、国語に対する認識を深め、国語を尊重することができる。

●指導計画

1 学期	4月	広がる学びへ 見えないだけ／アイスプラネット／枕草子（古文）	
	5月	硬筆	
	6月	多様な視点から クマゼミ増加の原因を探る／魅力的な提案をしよう／文法のへの扉	
	7月	言葉と向き合う 短歌に親しむ／短歌を味わう／言葉の力	読書生活を豊かに
	8月		
2 学期	9月	人間のきずな 盆土産／字のない葉書／聞き上手になろう プレゼンテーション	
	10月	倫理を捉えて モアイは語る／根拠の適切さを考えて書こう／立場を尊重して話し合おう	
	11月	いにしへの心を訪れる 平家物語／扇の的／仁和寺にある法師／漢詩の風景	
	12月	価値を語る 君は「最後の晚餐」を知っているか／魅力を効果的に伝えよう	書き初め
3 学期	1月	表現を見つめる 走れメロス／構成や展開を工夫して書こう／国語の学びを振り返ろう／木	
	2月		
	3月		

●評価方法

【知識・技能】

定期テスト、漢字テスト、授業での取り組み（既存の知識を活用して課題解決を図る活動） など

【思考・判断・表現】

定期テスト、提出物（ノートメモ等）の記述内容、単元の振り返りの記述、ポートフォリオ など

【主体的に学習に取り組む態度】

授業ごとの振り返りの記述内容、授業内での発言内容、課題解決の際の行動観察 など

教科：社会科（2年）

●教科の目標

社会的な見方・考え方を働かせる。

グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を身につける。

●指導計画

1 学 期	4月 5月 6月 7月	・江戸幕府の成立と鎖国（歴史） ・産業の発達と幕府政治の動き（歴史） ・世界から見た日本の姿(地理)
2 学 期	9月 10月 11月 12月	・日本の諸地域（地理） 九州地方、中国・四国地方、近畿地方、中部地方、関東地方、東北地方、北海道地方 ↓ ・地域の在り方(地理) ・欧米における近代化の進展（歴史）
3 学 期	1月 2月 3月	・欧米の進出と日本の開国（歴史） ・明治維新（歴史） ・日清・日露戦争 ↓

●評価方法

【知識・技能】

授業での取り組み、定期テスト、小テストなど

【思考・判断・表現】

授業での取り組み(発言やグループワークによる発表など)、定期テスト、レポートなどの課題

【主体的に学習に取り組む態度】

授業での取り組み、小テスト、提出物（ノート、ワーク）など

教科：数学（2年）

●教科の目標

- 基礎的・基本的な内容を確実に理解する。
- 数学的活動の楽しさ、数学的な見方や考え方のよさを知り、進んで活用する態度を身につける。

●指導計画

1 学期	4月	1章 式の計算 1節 式の計算 2節 文字式の利用
	5月	
	6月	2章 連立方程式 1節 連立方程式 2節 連立方程式の利用
	7月	
8月	3章 一次関数 1節 一次関数とグラフ 2節 一次関数と方程式 3節 一次関数の利用	
2 学期		9月
		10月
11月		4章 図形の調べ方 1節 平行と合同 2節 証明
12月	5章 図形の性質と証明 1節 三角形 2節 四角形	
3 学期	1月	6章 場合の数と確率 1節 場合の数と確率
	2月	
	3月	7章 箱ひげ図とデータの活用 1節 箱ひげ図

●評価方法

【知識・技能】

定期テスト、小テスト、授業での取り組み

【思考・判断・表現】

定期テスト、提出物の記述内容、節や章ごとの振り返りの記述内容、授業での取り組み

【主体的に学習に取り組む態度】

提出物の記述内容、節や章ごとの振り返りの記述内容、授業での発言・取り組み

教科：理科（2年）

●教科の目標

- (1)自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身につける。
- (2)観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身につける。
- (3)自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとすることができる。

●指導計画

1 学 期	4月	[物質] 1章 物質の成り立ち
	5月	2章 物質の表し方
	6月	3章 さまざまな化学変化 4章 化学変化と物質の質量
	7月	[生命] 1章 生物の体を作るもの
	8月	2章 植物の体のつくりとはたらき
2 学 期	9月	3章 動物のからだのつくりとはたらき 4章 動物の行動のしくみ
	10月	[地球] 1章 地球を取り巻く大気の様子
	11月	2章 大気中の水の変化 3章 天気の変化と大気の動き
	12月	4章 大気の動きと日本の四季
3 学 期	1月	
	2月	[エネルギー] 1章 電流の性質 2章 電流の正体
	3月	3章 電流と磁界

●評価方法

【知識・技能】

定期試験、小テスト、観察・実験の取組（レポートの内容・パフォーマンステストなど） など

【思考・判断・表現】

定期試験、小テスト、ノートの取り組み など

【主体的に学習に取り組む態度】

授業の取組（ノートの取組や課題の取組状況）、授業の発言内容、夏休みの自由研究 など

音楽（2年）

●教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、「音楽的な見方・考え方」を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を身につける。

●指導計画

1 学期	4月	<p>パートの役割を理解し、曲想を生かして、表現を工夫しよう。</p> <p>詩と音楽とのかかわりを理解して、表現を工夫しよう。</p> <p>曲の構成を理解して、曲想を味わおう。</p>
	5月	
	6月	
	7月	
	8月	
2 学期	9月	<p>曲の構成を理解して、曲想を味わおう。</p>
	10月	<p>曲の構成を理解して、交響曲を味わおう。</p>
	11月	
	12月	<p>アンサンブルを楽しもう。</p>
3 学期	1月	<p>歌舞伎の特徴を理解して、その魅力を味わおう。</p> <p>日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう。</p>
	2月	
	3月	<p>仲間とともに、表情豊かに合唱しよう。</p>

●評価方法

【知識・技能】 定期テスト、提出物、授業での取り組み、実技のテストなど

【思考・判断・表現】 授業での取り組み、実技テスト、提出物 など

【主体的に学習に取り組む態度】 授業内での発言内容、課題解決の際の行動観察など

令和6年度 美術科シラバス 【全学年】

1 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

2 各学年の目標

1 学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫して表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。
- (3) 楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

2 学年及び3 学年の目標

- (1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。
- (2) 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

3 学習内容

分野； 絵 鑑 彫 彫刻 デ デザイン 工 工芸 鑑 鑑賞

学期	月	1 学年 (45 時間)	2 学年 (35 時間)	3 学年 (35 時間)
1 学期	4	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション
		フェルメール・ゴッホ 鑑	暮らしやすさのデザイン 鑑	自画像 鑑
	5	色の学習・基礎技能の学習 絵	魅力が伝わるパッケージ デ	自己を見つめて 絵 ～自画像を描こう～
	6 7	見て感じて描く 絵 見て感じてつくる 彫	彫	
2 学期	9	文字のデザイン 鑑 楽しく伝えるオノマトペ デ	幻想絵画 鑑 水彩画の技法 絵	彫刻・ファブリックアート 鑑 卒業記念 15の思いをカタチに 彫
	10		心の中の世界 絵 ～形・色・イメージ～	
	11	木工芸品 鑑		
	12	一枚の板から・・・家族への贈り物！ 工	仏像 鑑	ピカソの鑑賞
3 学期	1		四季を感じて 日本の伝統 デ工	コマドリアニメーション KOMAKOMAをつくろう！ デ工
	2	感情を形や色で表そう！ 絵		
	3			美術の力・明日への巣立ち 鑑

3 評価の観点

観 点	第 1 学年	第 2 学年・第 3 学年
知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて表現方法を工夫して表している。	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。
思考・判断・表現	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考える構想とともに、主題を生み出し豊かに発想しを練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 評価方法

<p>知識・技能</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形や色を見る観察力、それを感じ表現する写実力が身についている。(作品、スケッチ 実技テスト) ・鉛筆や色鉛筆、ポスターカラー、彫刻刀、木工具などの基本的技能を身に付け、表現方法を工夫し創造的に表現し、作品を制作できる。(作品、実技テスト) ・制作過程や用具の使用法や手順などの知識を理解し制作できる。(作品、筆記テスト) <p>思考・判断・表現 (発想・鑑賞)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・表現の意図と工夫、機能性と美しさ、働きなどについて考えている。(作品、実技テスト) ・主題を生み出し豊かに発想し構想を練ることができる。(スケッチ、作品、実技テスト) ・参考作品、自他の作品から、見方や感じ方を深め、よさや美しさ、感じ取ったことを言葉で表現できる。 (鑑賞発表、鑑賞プリント、筆記テスト) <p>主体的に取り組む態度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中し、意欲的に取り組んでいる。(授業観察、自己評価カード) ・自分の座席で決められたルールや方法を守り、安全に活動できる。(授業観察) ・時間を守り、服装、道具(資料集、ファイル、鉛筆、ポスターカラーなど)の準備ができる。(授業観察) ・作品、プリントの提出期限を守る。(作品、プリント) <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">制作作品をはじめ、授業観察、アイデアスケッチ、自己評価カード、鑑賞プリント、作品カード、学期テスト(筆記と実技)などから総合的に評価する。</p>

5 観点達成度の目安

十分満足できる (100~80%)	→ A
おおむね満足できる (79~50%)	→ B
努力を要する (49~0%)	→ C



体育（2年）

●教科の目標

- ・運動の楽しさや喜びを味わい、運動に親しむ資質や能力を身につける。
- ・集団行動を行う中で、集団の一員としての意識と行動を身につける。
- ・体を動かすことに興味・関心を持ち、自ら進んで体力の向上に取り組むことができる。

●指導計画

1 学期	4月	体育理論、体づくり
	5月	体づくり、陸上Ⅰ
	6月	器械運動、水泳
	7月	水泳
	8月	球技Ⅰ（バレーボール）
2 学期	9月	球技Ⅰ（バレーボール） 保健 健康と環境 傷害の防止
	10月	武道（柔道）・球技Ⅱ（ソフトボール）
	11月	陸上Ⅲ（長距離）
	12月	陸上Ⅲ（長距離）、ダンス
3 学期	1月	ダンス、球技Ⅲ（サッカー）
	2月	球技Ⅲ（サッカー）
	3月	体づくり



●評価方法

【知識・技能】

・運動の特性に応じた技能を身につけるとともに、自己の能力に応じた技能を高めることができる。（実技テスト）また、運動の特性や学び方を理解するとともに、ルールやマナーなどの知識を身につけている。（定期テスト）

【思考・判断・表現】

・自分の能力に適した課題をもって、練習の仕方を工夫しようとしている。（学習カードや話し合い活動等）

【主体的に学習に取り組む態度】

・運動の特性に関心を持ち、楽しさや喜びを味わえる。また、仲間と協力し安全に留意して取り組もうとする。（授業態度等の観察）

技術・家庭科（技術分野）（2年）前期

●教科の目標

学習を通して生活や技術に関する実践的体験活動を行い、よりよい生活の実践や持続可能なことを考える力を身につける。

●指導計画

前期	1学期	4月	エネルギー変換の技術 エネルギー資源の利用 発電と送電の仕組み 電気エネルギーの特徴 電気機器の安全な利用	生物育成の学習 作物の観察を行う。 作物の大切さを学習する。 食料に関心を持って生活をする。 SDGsを考えた食生活を考える。
		5月		
		6月		
		7月		
		8月		
		9月		
	2学期	10月	エネルギー変換を利用した作品を作ろう 小物入れにソーラーパネルをつけた作品の制作 オリジナル作品の制作	

●評価方法

【知識・技能】

プリント・定期テスト・実習・夏休みの作品

【思考・判断・表現】

プリント・定期テスト・実習

【主体的に学習に取り組む態度】

プリント・製作品・実習・作品提出表

技術・家庭科（家庭分野）（2年）

●教科の目標

衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題をもって生活をよりよくしようとする能力と態度を身につける。

●指導計画

1 学期	4月	【住生活と自立】 ・住まいの働き ・健康で安全な住まい ・住まいと地域 ・持続可能な社会をつくる	
	5月		
	6月		
	2 学期	7月	【衣生活と自立】 ・日常着の活用 ・日常着の手入れ ・基礎縫いの練習をしよう ・布を用いて生活を豊かにするものを作成しよう (ミシンの使い方をマスターしよう)
		8月	
		9月	
3 学期	10月	【身近な消費生活と環境】 ・消費行動が社会に与える影響 ・消費行動が環境に与える影響 ・世界の国々と連携した持続可能な生活の創造へ	
	11月		
	12月		
3 学期	1月	【家庭生活と地域のかかわり】 ・家族生活と地域での活動 ・地域に暮らす高齢者 ・多様な人々が暮らす地域 ・高齢者とのかかわり	
	2月		
	3月		

●評価方法

【知識・技能】

ワークシート・定期テスト・技能テスト・実習

【思考・判断・表現】

ワークシート・定期テスト・実習

【主体的に学習に取り組む態度】

ワークシート・振り返りカード

英語（２年）

●教科の目標

- ①主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。
- ②聞くこと、話すこと（やり取り、発表）、読むこと、書くことなどのコミュニケーションに活用できる知識・技能を身につける。
- ③学んだことを活用し、思考力・判断力・表現力等を身につける。

●指導計画

1 学 期	4月	未来表現 / 接続詞 when / if
	5月	接続詞 that/ must /have to / 天気予報
	6月	to + 動詞の原形（不定詞）/動詞の ing 形（動名詞） スピーチの構成
	7月	夢の旅行計画（復習） いろいろ形容詞
	8月	
2 学 期	9月	比較級 / 最上級 / as～… 楽器
	10月	how to ～/ look +形容詞 / become + 名詞[形容詞] / レストランの注文の仕方
	11月	受け身
	12月	復習、前置詞
3 学 期	1月	現在完了（完了、経験）、空港アナウンス
	2月	現在完了（継続）/現在完了進行形
	3月	復習、身の回りの施設

●評価方法

【知識・技能】

- ・定期テスト、ワークシート、リーディングテスト、発表、ペアワーク、提出物 等

【思考・判断・表現】

- ・定期テスト、インタビューテスト、リーディングテスト、発表、ペアワーク、提出物 等

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・ライティング、発表、インタビューテスト、授業の取り組み、提出物等